株式会社 日立プラントコンストラクション

本社
東京都豊島区東池袋三丁目1番３号　〒170-8630
サンシャインシティ ワールドインポートマートビル
TEL：03-3988-1791　FAX：03-5950-9888
https://www.hitachi-plant-construction.co.jp

VEGETABLE OIL INK

Printed in Japan JHPC-001F 2025.4（M）

HITACHI

会社案内

株式会社 日立プラントコンストラクション

Top Message

グローバルな社会の課題に応えるために、

安全意識、施工技術、デジタル技術をみがき、高付加価値の設計・工事を提供するICT Construction® カンパニーをめざします。

企業理念

日立プラントコンストラクションは、
長年のプラント建設の経験をもとに、
卓越したエンジニアリングと施工技術を提供し、
エネルギーの安定と社会インフラ施設を
支えつづけます。

経営ビジョン

わたくしたちは、
安全意識、施工技術、デジタル技術をみがき、
グローバルな社会の課題に応える
ICT Construction®カンパニーになります。

※ICT Construction®は㈱日立プラントコンストラクションの登録商標で、
高付加価値の設計・工事を提供する当社の取り組みです。

取締役社長 津下豊彦

株式会社日立プラントコンストラクションは、長年のプラント建設の経験をもとに、卓越したエンジニアリングと施工技術を提供し、エネルギーの安定と社会インフラ施設を支えつづけることを企業理念とし、安全意識、施工技術、デジタル技術をみがき、グローバルな社会の課題に応えるICT Construction®カンパニーをめざしてまいります。

私たちは、創立以来一貫して高度な施工・据付技術により国内、海外の各種発電所、変電所等のエネルギープラント、化学や鉄鋼などの産業プラントに関するエンジニアリング、建設、メンテナンスに取り組み、世界の人々のよりよい暮らしの実現と産業の発展に貢献してきました。

また、デジタル技術や仮想現実（VR）技術を駆使して工事やメンテナンスのシミュレーションを行ったり、現場作業を効率化するための専用設備開発なども手掛けており、常に新しい技術開発に貪欲に取り組んでいます。

世界は今、温暖化を地球規模の危機的なものとして捉え、脱炭素社会をめざして各国がさまざまな取り組みを行っています。

私たちの事業でも、原子力発電、水力発電、パワーグリッドなど、安定的で環境価値が高いエネルギーや産業インフラ関連事業が大きな分野を占めています。

当社はこれからも、新しい技術開発に取り組みながら、エンジニアリング、建設・改造工事、メンテナンスなどの各事業を通じて、脱炭素をめざす社会に大きく貢献してまいります。

事業概要

インフラ構築を通じて、人々の笑顔を守りたい。

日立プラントコンストラクションの主な事業領域は、産業・社会の発展を支える基盤づくりです。
発電所や受変電設備や交通、工場などの社会インフラ設備の建設を行うとともに、それに伴うシステム、サービスを提供。
産業・社会の中で活動する人々が常に「安心と安全」を享受できるインフラの構築を追及しつづけています。

Field Service

『安心・安全』をモットーに、暮らしと社会の発展に貢献しています。

原子力関連施設・変電設備などのエネルギープラントや、製鉄設備・化学工場などの産業プラントの建設、メンテナンスを行っています。

原子力発電所の主要設備である原子炉、タービン、発電機および原子力核融合関連研究施設・核燃料再処理施設などの施工計画、建設工事（計画・製作・据付）、予防保全（改造工事・更新工事・メンテナンス）を中心に、原子力発電のさまざまな業務に対応しています。豊富な経験と、自社独自の技術や工法、開発製品などを活かし、より高いレベルの安全性、効率性を考えた事業を展開しています。

建設工事

予防保全

廃止措置

福島復興

主に変電所の主要機器の据付や土木・建築工事や、鉄塔などの付帯設備の設計・施工・納入などを行っています。特に、専門的な知識の蓄積を活かした、効率的な工法の検討や、ITを活用した業務支援システムを当社独自の強みとして、より安全で安定的な電力供給ができる設備の建設をめざしています。

国内変電

海外変電

高圧直流送電（HVDC:High Voltage Direct Current）

海外鉄道事業者に向け、鉄道車両やモノレール車両のメンテナンス設備における機器および特殊車両を、設計から試運転までワンストップで手掛けています。また、受変電設備や信号・通信設備の据付工事を行い、車両を安全に走行させるための付帯設備の拡充に貢献しています。

車両のメンテナンス設備・機器や特殊車両の設計・試運転

エネルギー事業に、長年にわたり携わってきた実績・知見・ノウハウは、再生エネルギー分野にも活かされています。豊富な経験や研究開発から得た高度な施工技術を駆使し、お客さまのご要望に応じた据付工事を提供しています。

水力発電

長年培った化学プラントや鉄鋼プラントの施工技術を礎に、さらに新しい技術の研究開発にも積極的に取り組み、多様なお客さまのニーズにお応えしています。各種プラントの機器据付工事、配管工事、電気工事、断熱工事、塗装工事などを、安全第一に提供します。

化学プラント

鉄鋼プラント

事業概要

Engineering

未来を可視化し、安全な施工や技術の発展に貢献しています。

3D-CADおよび各種シミュレーション技術を駆使し、機械・電気・空調設備や製品の開発・設計、また産業用・発電プラント用の配管に関する施工設計を行っています。

茨城事業所 たら崎工場全景

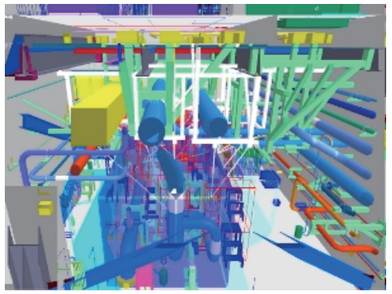
茨城事業所 たら崎工場本館

計画設計

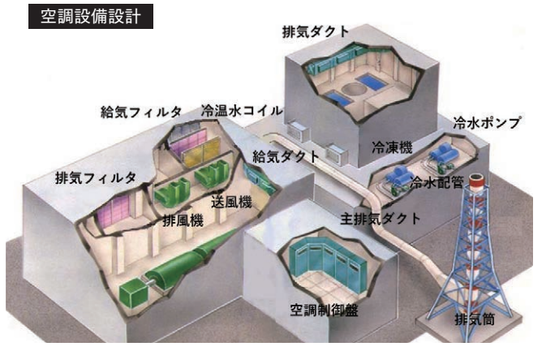
機器や配管を、綿密な計画のもとプラントとして稼働させます。

メーカーが製作した機器や配管を、綿密な施工計画・設計のもと現地で据付し、ケーブルや配管をつなぎ、ひとつのプラントとして稼動させます。シミュレーション技術、各種工法、詳細設計技術などは、プラント設計や製作はもとより、さまざまな産業分野で活用いただけます。

3D-CADによるプラント設計



空調設備設計



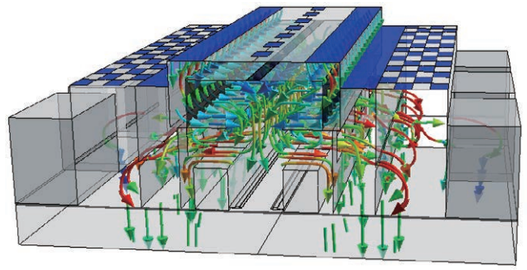
配管設計・製造

解析ソリューション

コンピュータによる疑似的な現象の再現で、問題を発見・解決へと導きます。

目に見えない現象や、実験では再現が難しい現象をコンピュータ上で疑似的に再現して見える化することで、どなたでもわかりやすく問題解決を行えるようサポートします。

解析事例（気流解析）



【主な解析支援サービス】

- 製品開発支援
- リソース不足支援
- トラブル対応支援
- CAE 導入/ 活用支援
- 日立グループ連携による支援
- 解析モデル作成支援　等

【主な解析分野】

- 火災解析
- 水流解析
- 構造解析
- 流体／気流解析
- 伝熱解析
- 特殊解析
- 衝撃解析
- 振動解析
- 規格／基準に基づく評価　等

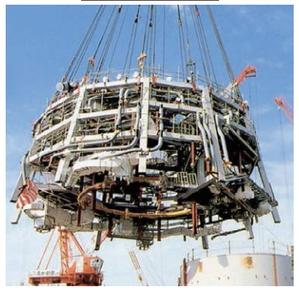
工事計画

国内外プラントで、作業の効率化・安全性向上に寄与しています。

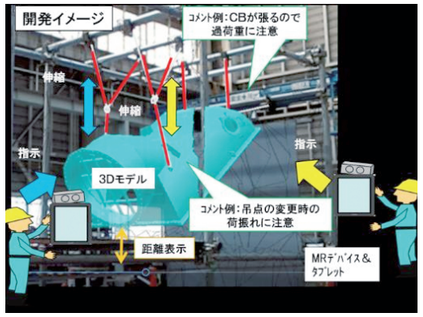
機器などの重量品や仮設品などの搬入から据付について、自社で計画から施工まで一貫して行い、国内外プラントで多数の実績を有しています。
また、3D-CADとMR デバイス(※)を用いた自社開発の吊り搬シミュレータにより、本社と現場での吊搬計画・設計をシームレス化し、現場での作業効率化、安全性向上に寄与しています。

※MRデバイス：Mixed Reality(複合)デバイスの略。
AR(拡張現実)とVR(仮想現実)を複合した技術を搭載したデバイスのこと。

超大物吊搬設計



ICT 取り組み例（3D 吊搬シミュレータシステム）



廃止措置

システム・機器

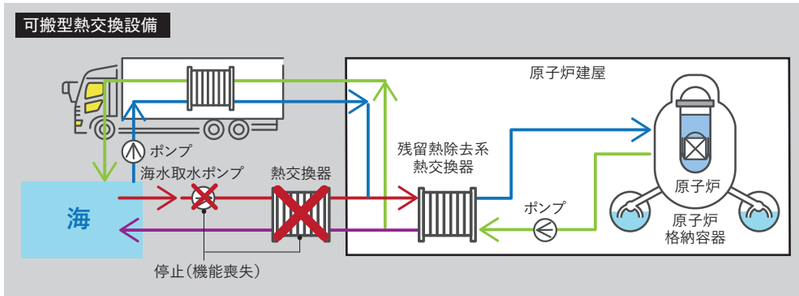
原子力発電プラントに係わる事業をサポートしています。

原子力発電プラント付帯設備および試験設備に係わる製品開発、システム設計、機器ハード設計、電気制御設計、保守サービスならびに顧客設計支援を行っています。

遠隔無線重機

双腕重機ASTACO-SoRa

可搬型熱交換設備



教育・研修

Education

「人材」を「人財」へと育む、制度が充実。

当社では、エンジニアリング、施工事業は「人」が財産であると考えています。そのため最大の経営資源を「人財力」と位置づけ、社内教育・研修に特に力をいれています。
その実績から、社外からもご要望をいただき、建設業関連の技術研修、法定技能講習・特別教育、安全体感教育などの受託も行っています。

技能講習

千葉労働局長登録教習機関として、フォークリフトをはじめ各種技能講習の受講が可能です。

- フォークリフト運転技能講習・特別教育
- 玉掛け
- 床上操作式クレーン
- フルハーネス特別教育

体感教育

安心・安全に対する意識向上のため、過去の災害事例を再現しその衝撃を体感してもらった上で、適切な安全対策などを解説しています。また、宿泊型研修が可能な設備なども完備しています。

- 飛来／落下防止模擬教育
- 墜落／転落防止模擬教育
- 転倒防止模擬教育
- 火災防止模擬教育
- 挟まれ／巻込まれ防止模擬教育
- 切れ／こすれ防止模擬教育　　等

研修施設

新入社員から中堅社員、日立グループ、技術協力会社など社内外の皆さまへ技術研修を実施しています。

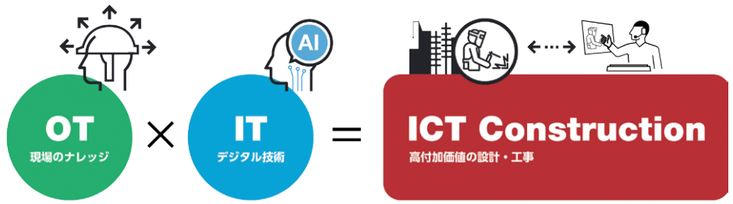
研究開発

グローバルな視野に立ち、新たなトレンドに挑みつづける。

工事現場のCO_2排出減や、工事期間短縮によるエネルギー使用量減といったカーボンニュートラルへの貢献をめざし、遠隔監視・人員適正配置、ロボット協調・工期短縮といったスマート現場の実現へ向けた研究開発を行っています。昨今のIT技術活用や情勢を鑑み、社内ニーズをマッチさせるためはもちろん、社会への貢献も踏まえ、日々新しい追及を続けています。

DXへの取り組み

当社では、業務のデジタル化、DX の取り組みをICT Construction® としています。エンジニアリングから施工計画、工事、竣工後の保守業務まで、豊富な実績と共に蓄積してきた現場のナレッジと最新のデジタル技術を掛け合わせて、新たな高付加価値の設計・工事を提供する取り組みです。
ICT Construction® を通して、お客さまの課題解決に貢献します。
※ICT Construction® は(株) 日立プラントコンストラクションの登録商標です。



- 経験
- 技術
- ノウハウ

- 3D レーザ計測
- AR／VR(拡張現実／仮想現実)
- モニタリングデバイス

- 3D モデル設計・工事計画
- 一拠点による多現場管理
- 安全・品質・工事管理の一元化

安全

いきいきと働ける、職場づくりを。

当社では、すべての人の安全と健康を守ることを優先しています。
安心・安全で快適な職場環境をめざし、安全方針のもと、さまざまな活動を行っています。

- 安全衛生管理機構の確立
  災害が起こった場合、再発防止のため、その状況、原因、再発防止策をまとめ、定例安全衛生会議やイントラネットなどで情報の水平展開をはかるとともに、その時に多く発生した災害については、各作業所で必要な教育を行い、本社と作業所が一体となり災害防止に努めています。
- 安全衛生活動への取り組み
  定例会議ならびに、年に一度の安全大会の開催
  各種安全パトロールの実施
  安全ルール・ノウハウ集を作成し活用
- 安全教育の実施
  安全体感教育やCG/VR 教育　等

サスティナビリティ
への取り組み

日立グループの一員として、日立製作所の掲げる（環境）（社会）（ガバナンス）の領域に取り組んでいます。

（環境）においては脱炭素社会の実現へ向けた、エネルギー分野の事業での貢献、（社会）については社会的責任を果たす観点から、自社の所属する地域のコミュニティ活動へ積極的に参加、（ガバナンス）においては、企業価値の向上をめざしコンプライアンス体制の確立、内部統制の整備、その他各分野における教育の実施など、さまざまな取り組みに努めています。

品 質 方 針

私たちは、エネルギー・社会インフラを支える建設エンジニアリング・施工技術をリードするグローバル企業になります。

1. S>>Q>D>C の行動指針を堅持し、安全文化を組織文化として定着させます。
2. 法令・規制要求事項および顧客要求事項に適合させ、HPC ならではの高品質な製品・サービスを提供する業務プロセスを構築します。
3. 業務パフォーマンスの有効性を評価し、QMS を継続的に改善します。

環境方針

株式会社日立製作所　エネルギー部門は、エネルギー・原子力・パワーグリッド事業を通じてQoLの向上と持続可能な社会の両立に貢献する。

そのために脱炭素化社会及び高度循環社会の実現にバリューチェーン全体で貢献する取組みを進める。

脱炭素化社会実現に向け、自社事業所の2030年度カーボンニュートラル達成とバリューチェーン全体での2050年度カーボンニュートラル達成をめざす。

また、高度循環社会実現に向け、サーキュラー・エコノミー型ビジネス及び環境配慮設計を推進するとともに、自社生産活動に伴い発生する廃棄物の削減に継続的に取り組む。

これらの取組みにあたっては自社が提供する製品・サービス及びそのためのプロセスと環境との関連性を認識し、環境マネジメントシステムの継続的改善、法規制を含む要求事項の順守、周辺環境汚染の予防に努める。

CSR活動

社会から信頼され続ける企業であるために、コンプライアンス・環境・品質・安全の向上、地域社会活動への参画に取り組み、「基本と正道」「コミュニケーション」を大切に、社会に貢献できる企業となるべく努力を続けます。

e-ラーニングによる社員教育や
外部講師によるセミナー開催

復興支援

コミュニティへの参加・ボランティア活動